

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年5月18日(水)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

・死亡者	186名
(内訳)男性	112名
女性	74名
・行方不明者	4名
・避難者数	846名

菊地健次郎市長から

本日も朝から快晴ですが、気温も上昇するとの予報も出ていますので、それぞれの部署においては、暑さ対策等に気をつけて復旧に当たるようにしてください。

これまで全国からたくさんの御支援をいただいております、また、全国の自治体職員の方々が多賀城市に多数応援に来ています。

「災い転じて福となす」という諺がありますが、今回の震災に対する御支援等を通じてできた「縁」や「絆」を大切に、新しい人間関係を築きながら頑張ってもらいます。

自衛隊から

本日も給食、入浴等各種支援について、これまでと同様に実施します。

宮城県から

5月14日(土)に開催された第5回政府復興構想会議の資料を入手したので参考にしてください。

警察から

5月16日(月)、17日(火)は行方不明者の発見には至りませんでした。本日も継続して栄一丁目を中心に行方不明者の捜索活動を行います。

本日も県外からの応援を得ながら、市内の治安維持のための巡回パトロールや交通誘導等の支援を行います。

5月17日(火)現在で町前ジャスコ前の信号が復旧したので、多賀城市内の信号機の滅灯は17カ所となりました。

消防署から

救急搬送について

5月16日(月) 4件

17日(火) 9件

危険物回収について

5月16日(月) 3件

17日(火) 53件

本日も、危険物の回収等にあたります。

消防団から

本日も自宅待機とします。

市役所から

応急仮設住宅の申込総件数 422件

民間借上げ住宅の申請総件数 450件

住宅応急修理受付総件数 1,330件

5月17日(火)現在での寄附金は191件、4,513万円となっています。

多賀城市に寄せられた義援金については、7,600万円となっています。

5月16日(月)に宮城県で義援金の配分委員会が開催されました。その結果、宮城県に寄せられた100億円超の義援金の第一次配当として、上乘せ分について次のとおりとなりました。

なお、カッコ内については、多賀城市で既に前倒しして支給することを決めている額です。

死亡 35万円に15万円上乘せ(15万円)

全壊 35万円に10万円上乘せ(15万円)

大規模半壊 18万円に7万円上乘せ(7万円)

半壊 18万円に2万円上乘せ(7万円)

総合相談窓口については、5月17日(火)現在で新規4,557、継続2,509件となっています。

また、189人から義援金の申込がありました。

5月15日(日)までの災害ボランティア受付人数は11,379人で、ニーズ総数は1,467件となっています。

本日から、健康課職員による応急仮設住宅入居者の健康状況調査を開始します。

ブロック塀の解体については、伊豆の国市及び長井市の支援をもらいながら昨日までで104件撤去しています。

災害ごみの仮置き場として三陸自動車道の高架下用地を借用すべく、ネク

スコ東日本と交渉した結果、昨日了解する旨の回答を得ることができました。
あやめ園に本あやめが咲き始めましたが、市外から観光バス等で来ていた
だいても駐車場がないので、今年をあやめ園を休園することとします。

水道料金の取扱について、次のとおり決定しました。

2月使用料については、4月末日まで納期限とする。

3月使用料については、全額免除とする。

4月使用料については、基本料金は普通どおり徴収するが、1～3月使
用量の平均水量を超えた分は免除とする。ただし、通水の遅れた産業道路
南側の区域736件については全額免除とする。

大代五丁目の横穴古墳付近の5世帯を本日断水して水道管の修繕工事を
行います。

昨日も全国からたくさんの支援をいただきました。

本日午前10時に愛知県の災害対策課長が来庁します。

愛知県からは、3月20日(日)から30人ずつ支援をいただいております、
これまでに延べ300人となっております。5月26日(木)までとなってい
ますが、引き続き延長してもらおうよう市長から災害対策課長に要請する予定
です。

本日午前11時に群馬県富岡市うどんの会から4人が来庁し、手作りそば
殻の枕1,000個の寄附をいただくこととなっており、避難所に配布する
こととしています。

また、義援金70万円を持参されるとのことで、この結果、富岡市からの
義援金は1,000万円超となります。